学校番号	328

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新詳「世界史探究」　（帝国書院）						
副教材等	世界史のミュージアム　（とうほう出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

２年世界史探究で身につけた歴史の学び方をふまえ、資料を活用した学習を充実させ、特に演習では、イスラーム地域や明代以降の東アジア地域と現代史を、より発展的に、興味深く学習できるようにします。全般的に詳細な内容を学ぶのではなく、生徒の興味・関心をもとに、世界の歴史の大きな枠組みを理解・考察を深め、地球世界の課題について、その解決方法を探求する力を育てることをめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う

【学びに向かう力、人間性等】

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解するとともに，諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を身に付けている。	世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	2部 3章 5節	諸地域の歴史的特質の形成 西アジアと地中海周辺の歴史的特質 イスラームの誕生	A： イスラームを基盤とした国家の形成などをもとに，西アジアにおけるイスラームを基盤とした国家の歴史的特質を理解する。 b： 西アジアにおけるイスラームを基盤とした国家の形成の歴史に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互の関わりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，イスラームを基盤とした国家の特徴を多面的・多角的に考察し，表現する。 c： 諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 ふり返り

	3部 1章 1節	諸地域の交流・再編 ユーラシア大交流圏の成立 イスラーム世界の拡大	a:西アジア社会の動向とアフリカ・アジアへのイスラームの伝播。 b:諸地域の交流の広がりに関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，諸地域へのイスラームの拡大の要因などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。			
2学期	2章 1節	アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出 明の国際秩序と東・東南アジア	a:アジア海域での交易の興隆，明と日本・朝鮮の動向を基に，諸地域の交易の発展とヨーロッパの進出を構造的に理解する。 b:諸地域の交易の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，アジア海域での交易の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 ふり返り

	2節	世界帝国清とアジア諸国の成熟	a：清と日本・朝鮮などの動向を基に，アジア諸地域の特質を構造的に理解する。 b:アジア諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，諸帝国の統治の特徴，アジア諸地域の経済と社会や文化の特色，日本の対外関係の特徴などを多面的・多角的に考察し，表現する。 c：諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む。			
3学期	4部 6章	諸地域の結合・変容 戦後の国際秩序と冷戦	a：アジア・アフリカ諸国の独立と新興独立国の結束，先進国の経済成長と南北問題，集団安全保障と冷戦の展開，平和共存と多極化の進展などを基に，1950～60 年代にかけての冷戦の展開と第二次世界大戦後に独立した国々に残された課題などを理解する。 b：1950～60 年代にかけての諸地域の動向に関わる諸事象の背景や原因，結果や影響，事象相互の関連，諸地域相互のつながりなどに着目し，主題を設定し，諸資料を比較したり関連付けたりして読み解き，冷戦の展開とその特徴，第三世界台頭の背景やその影響などを多面的・多角的に考察し，表現する。 C:諸資料を活用し，課題を追究したり解決したりする活動に主体的に取り組む	定期考査 小テスト	定期考査 提出物	提出物 授業態度 ふり返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度